



ふくせんレポート

2024
1|31
第17号

1面	令和6年 新年にあたり理事長挨拶
2・3面	令和6年度介護保険制度改正
4・5面	国際福祉機器展H.C.R.2023 ふくせんシンポジウム
6面	公明党福祉用具議員懇話会がH.C.R.を見学／公明党福祉用具議員懇話会への要望活動
7・8面	令和5年度ブロック活動

※「知識PLUS」「住宅改修事例」は休載させていただきます。

令和6年 新年にあたり理事長挨拶

目前に控えた令和6年度介護報酬改定への対応と今後の社会環境変化への備え

令和4年2月より開催された「介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会」は、令和5年10月30日開催の第9回検討会をもって、福祉用具の安全な利用の促進、サービスの質の向上及び給付の適正化に係る対応の方向性や一部貸与種目・種類を対象とする貸与と販売の選択制の導入に関する取りまとめ案が了承されました。

令和5年12月19日には、令和6年度介護報酬改定に関する基本的な考え方と主な改定内容をまとめた審議報告が行われるなど、次期制度改正を目前に控えた新年にあたり、本会岩元理事長より、皆様にご挨拶を申し上げます。

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会理事長の岩元でございます。

先ずもって、令和6年元旦に石川県能登半島において発生しました地震によって被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様にお見舞いを申し上げますとともに、お亡くなりになられた皆様にお悔やみを申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。また、被災された皆様の生



岩元 文雄
(いわもと ふみお)
本会理事長

活が1日も早く平穏に復することを祈り申し上げます。

被災地の会員の皆様におかれましては、ご心労はいかばかりかとお察しいたします。被災地の報に接するたびにご案内致しております。どうかご自愛くださいますようお願い申し上げます。

さて、令和6年を迎え、4月には介護保険制度改正を控える節目の年となります。今回の改正で耳目を集める一部の福祉用具貸与種目・種類に係る販売との選択制導入は、利用者の過度な負担を軽減しつつ、制度の持続可能性の確保を図る観点に基づくものです。詳しくは次頁で取り上げておりますので、福祉用具の適時・適切な利用、利用者の安全

の確保を念頭に、選択制導入にあたり福祉用具専門相談員に求められている役割について確認をお願いいたします。

また、本年は、団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年まで残り1年となる年でもあります。さらにその先を見据えると、高齢者人口がピークを迎える2040年に向けて、85歳以上の人口割合が増加する一方で生産年齢人口は急減するといった、更なる人口構造の変化やそれに伴う社会環境の変化といったことまでに経験したことのない状況が待ち受けています。生産年齢人口の減少が顕著となることにより、介護分野における介護を担う人材の不足や将来の担い手減少は喫緊の課題です。福祉用具は介護ロボットに代表されるように人材不足を補う手段の一つとして大きな期待が寄せられています。この福祉用具の担い手として、これからの時代に必要不可欠な職能として今後も共に研鑽を積み重ねてまいりましょう。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。